



え と ぶん : じょうさき あきを

しおのたけ

レオンのたび

もりのきのうえでは、  
カメレオンのこどもたちが  
ドングリごっこを  
しています。



カメレオンのレオンは  
それをいえからみてるだけ。

はずかしくてドングリごっこに  
はいれないのです。





あるひ、おじいちゃんカメレオンが  
びょうきでねこんでしまいました。  
「いえからはハッパしかみえん。  
なにかキレイなモノがみたいのう…」



レオンはキレイなモノを  
さがしにでかけました。

「いってきます！」



けっこうあるいたレオンは  
おなかがすきました。

そこで。

レオンはからだのいろを  
ハツパとそっくりにかえました。

そして、べろを

ムシがさけびました。

「キレイなモノをみせますから  
おたすけえ～」

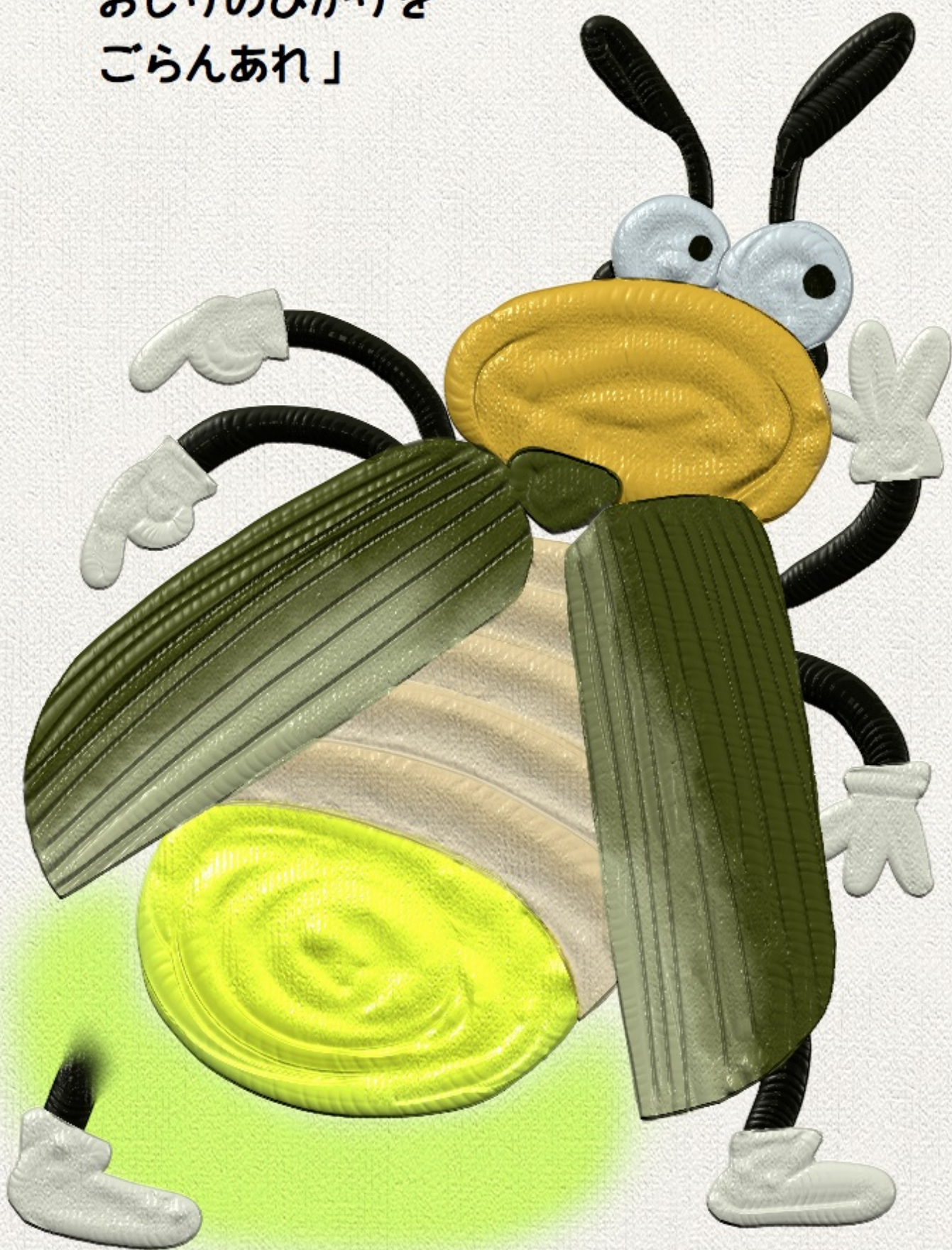
プーーン

ぴ





「わたしはホタル。  
おしりのひかりを  
ごらんあれ」



「うわあ！  
キレイだなあ！」



レオンはホタルを  
たべるのを  
やめました。

レオンはからだのいろを  
ホタルとそっくりにかえました。

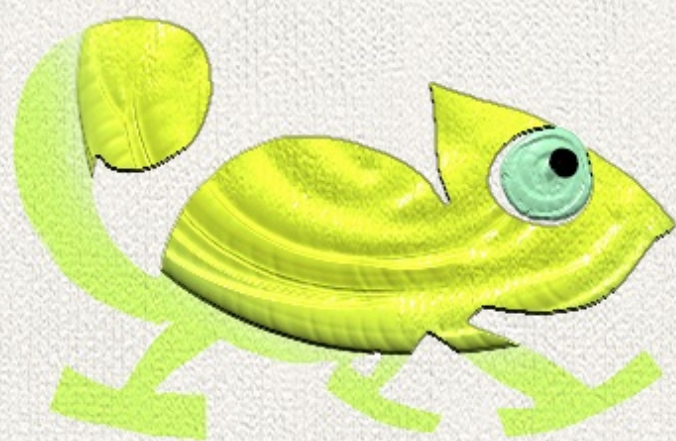
「こんなキレイなモノ、はじめてだ！」

すると。

でっかいおしりが

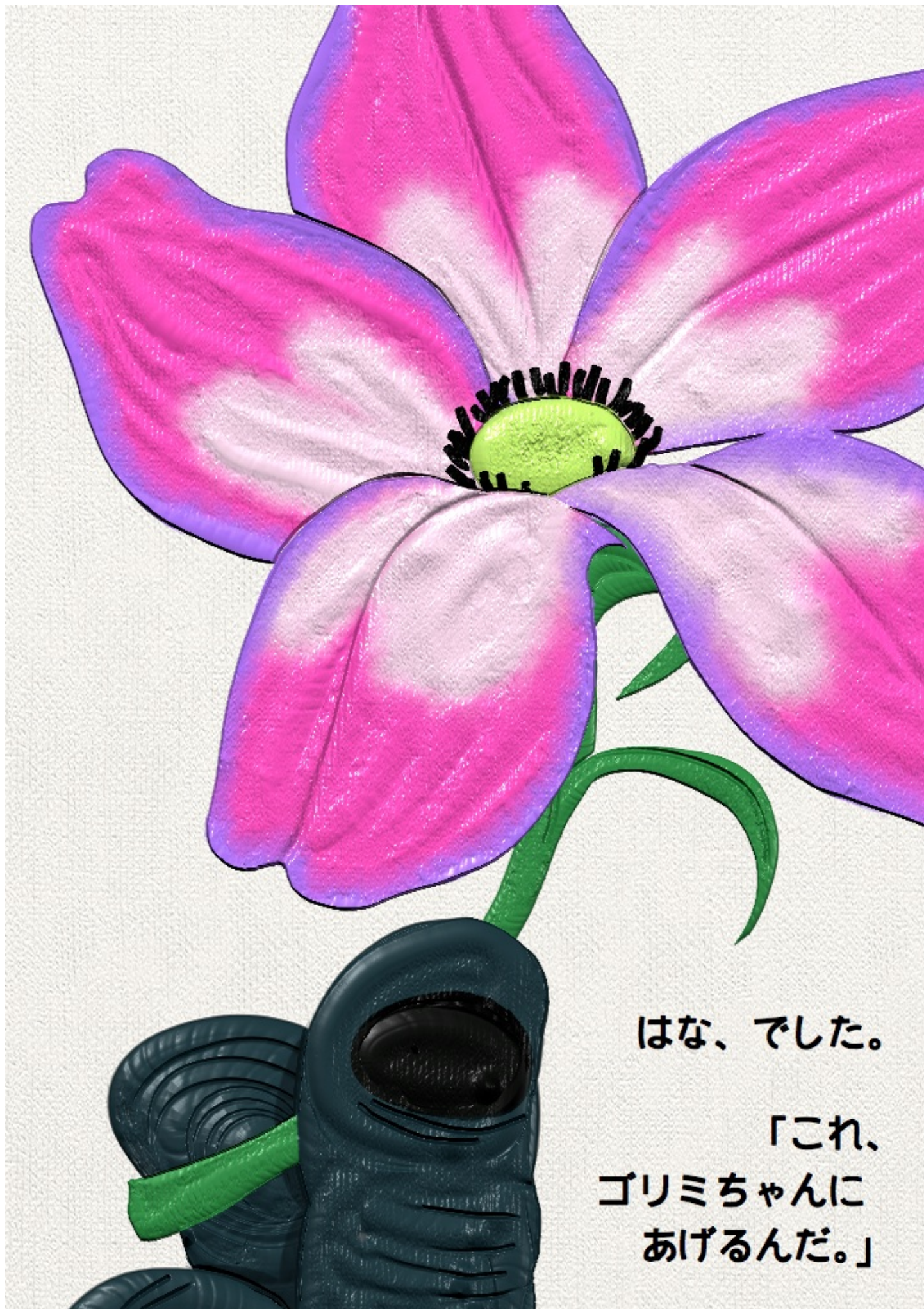
ぶ。

りっ



ゴリラがいました。  
「もっとキレイなモノ、  
オレもってる。」





はな、でした。

「これ、  
ゴリミちゃんに  
あげるんだ。」



「うわあ、キレイだなあ！」

レオンは  
ゴリラのせいこうを  
いのりました。